

あおがきほつと通信



2025年

3月発行



丹波市社協スローガン ~ よりそい うけとめ ほつとかへん ~

楽しみに待ってくれる人のために(*^_^*)今年もボランティアさんによる恵方巻約70本♡



西芦田地区、井ノ口・中井サロン
ボランティアさんによる恵方巻作りの様子です。前日から7種類の具材を準備し、地域住民からの注文約70本を丁寧に巻かれて



いました。
「鬼は～外！！
福は～内！！」

今月のつどいの場特集

芦田ふれあいサロンは内容によって参加者もそれぞれ。お菓子ジャンケンやクイズなど毎回お楽しみがあります。1月は、お箏とピアノの演奏でゆっくりと過ごされました。



佐治来楽サロンは佐治住民の娯楽のひとつになっています。1月は新春落語(いちじく亭勸庁様)、2月は西部地域包括支援センターより、冬場の健康管理について話を聞きました。2月はとても寒い日でしたが、サロンが終わるころには皆さんコートを脱いで体も心も暖かくなっておられました。

手話サークルで交流会

昨年より手話に興味のある学生さんと手話サークルもみじとの交流が続いています。今回は、自分たちで考えた内容にそって手話サークルの塩見さんより手話を学び、最後は、みんなで“ひな祭り”の歌を音楽に合わせて手話で表現しました。

メンバーも増え、楽しく学んでいます。





朗読ボランティアりんどう代表の蘆田清美さんが令和6年度ボランティア功労者に対する「厚生労働大臣表彰」を受賞されました。

表彰式は11月に東京で行われたのですが、遠方により参加ができなかったため、1月16日(木)に兵庫県庁で表彰伝達式が行われました。

令和6年度のボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰受賞者は丹波市からは蘆田清美さんと春日朗読グループです。

蘆田さんは語り部としてボランティア活動を始め、後に朗読ボランティアに所属し、朗読を通じて視覚障がい者の社会参加となる活動を29年以上継続して行われ、地域活動等に尽力されていることなどが認められ受賞されました。



おめでとうございます。



ゆる〜い つどいの場・サロン始めませんか？

近所でお茶のみ会を始めてみたいけど、準備のお金もいるしどうしようかと迷っておられる方！！
社協には、サロン立ち上げ準備助成金があります。カフェの用具や食料品を購入される際に2万円を上限に申請することができます。(立ち上げ準備金の申請は、各自治会の通帳が必要です)
詳しくは、社協西部支所青垣分室までお問い合わせください。



サロンとなるとお世話してくれる若い人がいるし、高齢者ばかりなのにはできるかなあ。

助成金を使うと、申請や報告の書類を書くのが、面倒だし大変そう。毎月も忙しくてできないし。



年3回以上サロンを開催していれば、申請可能です。(1回 4,000 円で上限3万円まで) 報告も写真が1枚あれば、可能です。

サロンは、みんなで協力して開催しましょう。代表者の負担にならないように役割分担することが大事です。みんなで集まって楽しく過ごすだけで良いのです。出来ることは進んでしてみましょう(*^_^*)



動ける今のうちに、車が乗れなくても歩いて行ける居場所(サロン)を作っておきませんか？
将来の生活を考えて今のうちからご近所とのつながりがあると、災害時などのいざという時に声をかけたりかけてもらいやすくなります。

【ご連絡先】

丹波市社会福祉協議会 西部支所青垣分室

〒669-3811 丹波市青垣町佐治 114(青垣住民センター内)



87-0084

よろずおせっかい相談所
心配なことがあれば、
気軽にご相談くださいね！